

米国四半期自転車輸出入状況 (2020年7～9月)

はじめに

米国の自転車市場は、輸入自転車が台数及び金額の双方において圧倒的な割合を占めているため、輸入状況を調べることによって市場の動向を把握することができる。本稿は、米国の自転車輸入の変化の模様を的確に把握するため、四半期毎の動きに焦点を当て、特に対前年同期との比較を主体として調査を行ったものである。

2020年7～9月期の米国の自転車総輸入台数は、前年同期に比べ33.8%増加した。また前四半期と比較すると1.5倍弱となった。対中追加関税の影響や新型コロナウイルスの感染拡大による中国工場の生産状況、その後の米国における新型コロナウイルス感染者数の急増、それに伴う自転車需要の増加などが総合的に反映された結果だと思われる。

また、数は少ないが米国から輸出される自転車もある。これらには高価格のものもあり、一定の地位を占めていると思われるので、レポートの後段で米国の自転車輸出についても簡単に言及する。

1. 米国の自転車輸入

1-1 総合的輸入状況

まず、「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」を除く全ての車種の自転車の米国への輸入台数について示す。2020年7～9月期の総輸入台数は、表1-1-1に示す通り5,729,128台であった。前年同期との比較を見ると、表1-1-2に示す通り今四半期は前年同期比33.8%増加した。2019年10～12月期に前年同期比42.4%と大幅に減少したが、その後回復が続いており今四半期の前年同期比大幅増へとつながっていることがわかる。完成自転車を対象とする米国による対中追加関税賦課の影響や新型コロナウイルス感染拡大による中国の自転車工場の操業状況の影響を受けた後、米国国内での新型コロナウイルス感染者急増による自転車需要の増加といった現象が時系列的に反映されている様子が見取れる。今四半期の総輸入台数は2018年10～12月期のそれを上回り、対象8四半期中では最高となっている。

表1-1-1 米国自転車総輸入台数の動向

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
総輸入台数(台)	2,906,618	2,227,958	3,882,446	5,729,128
前年同四半期	2018年10～12月	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月
総輸入台数(台)	5,048,411	2,312,524	3,564,878	4,281,930

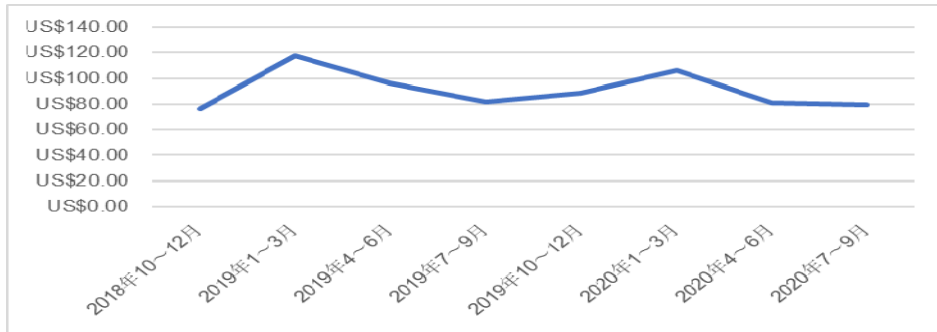
出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会 以下、貿易統計数値は全て同様。
尚、米国の貿易統計数値は適宜改定されることがある。記載数値は全て本稿作成時確認数値。以下同様。

表 1-1-2 米国自転車総輸入台数の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(台)	-2,141,793	-84,566	317,568	1,447,198
前年同期比(%)	-42.4	-3.7	8.9	33.8

続いて全ての車種の輸入平均単価を見る。対象としている2018年10~12月期から2020年7~9月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Aに示す。

図A 全ての車種の輸入平均単価の推移



全ての車種の輸入平均単価は、2019年1~3月期と2020年1~3月期が比較的高かったが、今四半期は低い水準にとどまっている。米国における新型コロナウイルス感染者拡大による需要増加は、その主な原因が移動手段の確保や家族内での絆の強化といった点にあるため、価格的には高いものより比較的安価なものの需要が旺盛なのではないかと思われる。

これらの模様を表1-1-3及び表1-1-4に示す。

表 1-1-3 米国自転車輸入平均単価の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
平均単価(US\$)	88.84	106.01	81.14	79.39
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
平均単価(US\$)	76.28	117.54	96.14	81.72

表 1-1-4 米国自転車輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	12.55	-11.53	-15.00	-2.33
前年同期比%	16.5	-9.8	-15.6	-2.9

尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。以下同様。

更に総輸入金額(Customs Value、以下同様)について見てみると、2020年7~9月期の完成自転車総輸入金額はUS\$4億5,482万3,402となり前年同期比30.0%増加した。これらの模様を表1-1-5及び表1-1-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の総輸入金額は減少が続いていたが、今四半期は大幅に増加した。総台数の場合と同様、今四半期の総輸入金額は2018年10~12月期のそれを上回り、対象8四半期の中では最高となっている。

表 1-1-5 米国自転車総輸入金額の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
総輸入金額(US\$)	258,218,211	236,184,553	315,020,871	454,823,402
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
総輸入金額(US\$)	385,110,854	271,805,317	342,724,943	349,920,859

表 1-1-6 米国自転車総輸入金額の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	-126,892,643	-35,620,764	-27,704,072	104,902,543
前年同期比(%)	-32.9	-13.1	-8.1	30.0

1-2 車種別輸入状況

米国の輸入における関税番号及び車種については次の別表の通り分類されている。電動アシスト車は独立した輸入関税区分が立てられておらず、モーターサイクルの中に「駆動原動機として電動機を有するもの」が区分されており、輸入電動アシスト車はこの中に含まれている。しかしこの区分には、電動オートバイや電動スケートボードも含まれているので注意が必要である。

別表 米国の輸入における完成自転車関連関税番号と車種区分

関税番号	車種区分
8712001510	前後の車輪径がともに 50 cm を超えないもの
8712001520	前後の車輪径がともに 50 cm を超え、55 cm を超えないもの
8712001550	前後の車輪径がともに 55 cm を超え、63.5 cm を超えないもの
8712002500	前後の車輪径がともに 63.5 cm を超え、付属品についていない状態での重さが 16.3 kg を超えず、タイヤ幅 4.13 cm を超えるタイヤが装着できる設計ではないもの→主としてロードバイク系のもの
8712003500	前後の車輪径がともに 63.5 cm を超えるもので、その他のもの→マウンテンバイクを主体とした成人向けの自転車が広く含まれる
その他	前後で車輪径の違うもの、他に分類されないものなど、更に 3 つの関税区分がある
8711600000 (2019.7.1 より前)	駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル
8711600050 (2019.7.1 以降)	同上 出力が 250w を超えないもの
8711600090 (2019.7.1 以降)	同上 その他のもの

出典：米国国際貿易委員会、(一財)自転車産業振興協会

以下に車種別輸入状況を示していくが、車種区分が比較的多いため、8712001510、8712001520 及び 8712001550 の三つを子供車として統合して示すほか、重要と思われるロードバイクを主体とした 8712002500、成人向け自転車を広く含む 8712003500 について内訳をみてゆく。また参考まで増加傾向の見られる 8711600000(2019.7.1 より前)、8711600050 及び 8711600090(共に 2019.7.1 以降)についても言及する。

1-2-1 子供車の輸入状況 (関税番号 8712001510、1520 及び 1550 を統合)

関税番号 8712001510、8712001520 及び 8712001550 を統合し子供車とし、その輸入状況を以下に示す。2020年7~9月期の輸入台数は、表 1-2-1-1 に示す通り 3,766,728

台であった。総輸入台数 573 万台強のうち三分の二近くが子供車で占められている。また、今四半期の子供車の輸入台数は 2018 年 10～12 月期のそれを上回り、対象 8 四半期の中では最高となっている。この子供車について前年同期との比較を表 1-2-1-2 に示す。やはり全ての車種の場合と同様、2019 年 10～12 月期に大幅に減少した後、回復が続いており今四半期の前年同期比大幅増へとつながっており、今四半期は対前年同期比で 24.7%増加している。

表 1-2-1-1 子供車の輸入台数の動向

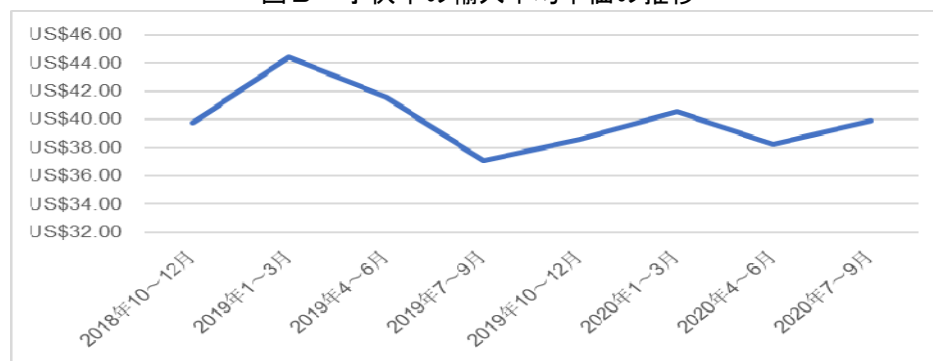
四半期	2019 年 10～12 月	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月
輸入台数(台)	2,112,096	1,301,738	2,381,141	3,766,728
前年同四半期	2018 年 10～12 月	2019 年 1～3 月	2019 年 4～6 月	2019 年 7～9 月
輸入台数(台)	3,684,722	1,244,606	2,038,097	3,019,675

表 1-2-1-2 子供車の輸入台数の前年同期比

四半期	2019 年 10～12 月	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月
実数比(台)	-1,572,626	57,132	343,044	747,053
前年同期比(%)	-42.7	4.6	16.8	24.7

続いて子供車の輸入平均単価を見る。対象としている 2018 年 10～12 月期から 2020 年 7～9 月期までの 8 四半期の輸入平均単価の推移を図 B に示す。全ての車種の輸入平均単価と類似した推移が示されている。

図 B 子供車の輸入平均単価の推移



子供車の輸入平均単価の推移の様態を表 1-2-1-3 及び表 1-2-1-4 に示す。下落傾向が続いていたが、今四半期は一転して前年同期と比較し 7.6%上昇したことがわかる。

表 1-2-1-3 子供車の輸入平均単価の動向

四半期	2019 年 10～12 月	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月
平均単価(US\$)	38.59	40.56	38.23	39.91
前年同四半期	2018 年 10～12 月	2019 年 1～3 月	2019 年 4～6 月	2019 年 7～9 月
平均単価(US\$)	39.79	44.41	41.56	37.09

表 1-2-1-4 子供車の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019 年 10～12 月	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月
実数比(US\$)	-1.20	-3.85	-3.33	2.83
前年同期比(%)	-3.0	-8.7	-8.0	7.6

更に輸入金額について見てみると、2020年7～9月期の子供車の輸入金額はUS\$1億5,034万4,543となり前年同期比34.2%増加した。今四半期の子供車の輸入金額も2018年10～12月期を上回り、対象8四半期の中で最高である。これらの模様を表1-2-1-5及び表1-2-1-6に示す。

表1-2-1-5 子供車の輸入金額の動向

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
輸入金額(US\$)	81,511,405	52,796,932	91,034,435	150,344,543
前年同四半期	2018年10～12月	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月
輸入金額(US\$)	146,614,951	55,267,301	84,700,523	111,996,064

表1-2-1-6 子供車の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
実数比(US\$)	-65,103,546	-2,470,369	6,333,912	38,348,479
前年同期比(%)	-44.4	-4.5	7.5	34.2

1-2-2 関税番号8712002500の輸入状況

ロードバイクを主体とした8712002500の輸入状況を以下に示す。2020年7～9月期の輸入台数は、表1-2-2-1に示す通り363,435台であった。前年同期との比較を見ると、表1-2-2-2に示す通り顕著な減少が続いたあと、今四半期は一転して大幅に増加したことがわかる。やはり今四半期の輸入台数は対象8四半期の中で最高である。

表1-2-2-1 関税番号8712002500の輸入台数の動向

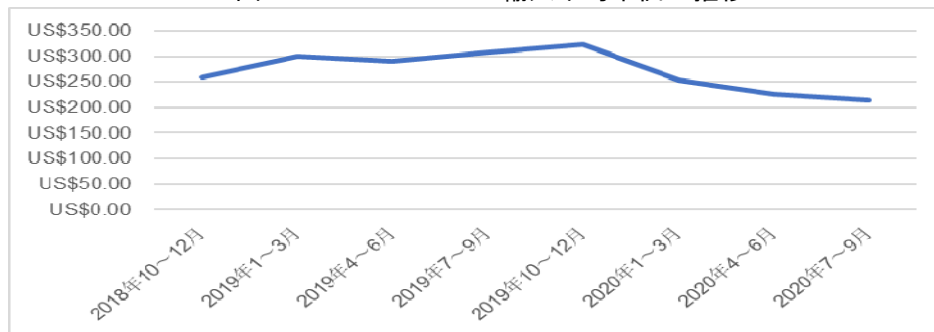
四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
輸入台数(台)	146,889	216,969	271,877	363,435
前年同四半期	2018年10～12月	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月
輸入台数(台)	287,088	250,225	325,067	247,423

表1-2-2-2 関税番号8712002500の輸入台数の前年同期比

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
実数比(台)	-140,199	-33,256	-53,190	116,012
前年同期比(%)	-48.8	-13.3	-16.4	46.9

続いて8712002500の輸入平均単価を見る。対象としている2018年10～12月期から2020年7～9月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Cに示す。

図C 8712002500の輸入平均単価の推移



全ての車種の輸入平均単価の推移とは若干様子が異なり、2019年10～12月期が最も高く、その後下落している様子が示されている。今四半期は対象8四半期の中では最低である。

これらの模様を表1-2-2-3及び表1-2-2-4に示す。前年同期との比較では、2019年10～12月期には24.2%上昇していたものが、その後継続的に低落化していることが示されており、今四半期は30.7%も下落している。

表1-2-2-3 関税番号8712002500の輸入平均単価の動向

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
平均単価(US\$)	322.59	252.84	225.13	214.08
前年同四半期	2018年10～12月	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月
平均単価(US\$)	259.74	299.65	290.17	308.89

表1-2-2-4 関税番号8712002500の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
実数比(US\$)	62.85	-46.81	-65.05	-94.81
前年同期比(%)	24.2	-15.6	-22.4	-30.7

更に8712002500の輸入金額について見てみると、2020年7～9月期の輸入金額はUS\$7,780万3,652となり前年同期比1.8%増加した。これらの模様を表1-2-2-5及び表1-2-2-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の輸入金額は、2019年10～12月期以降、前四半期まで大幅な減少が続いていたが、今四半期は僅かに増加した。また、対象8四半期の中では2019年4～6月期が最高で、今四半期はその8割強の水準にとどまっている。輸入台数が対象期間の中で最高であったにもかかわらず、輸入金額がこうした水準であり、低価格化した事がわかる。この事は輸入平均単価の下落に示されている。

表1-2-2-5 関税番号8712002500の輸入金額の動向

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
輸入金額(US\$)	47,384,220	54,859,031	61,207,061	77,803,652
前年同四半期	2018年10～12月	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月
輸入金額(US\$)	74,567,817	74,980,482	94,325,963	76,427,091

表1-2-2-6 関税番号8712002500の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
実数比(US\$)	-27,183,597	-20,121,451	-33,118,902	1,376,561
前年同期比(%)	-36.5	-26.8	-35.1	1.8

1-2-3 関税番号8712003500の輸入状況

成人向けの車種を幅広く含む8712003500の輸入状況を以下に示す。2020年7～9月期の輸入台数は、表1-2-3-1に示す通り1,489,330台であった。やはり対象8四半期の中で最高である。

前年同期との比較を見ると、表1-2-3-2に示す通り2019年10～12月期以降減少が続いていたが、今四半期は一転して58.2%と大幅に増加したことがわかる。

表1-2-3-1 関税番号8712003500の輸入台数の動向

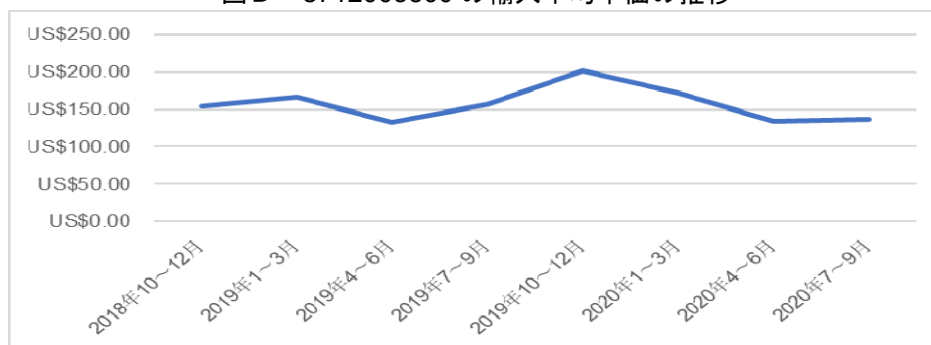
四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
輸入台数(台)	572,348	665,593	1,140,224	1,489,330
前年同四半期	2018年10～12月	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月
輸入台数(台)	978,086	779,178	1,150,080	941,651

表 1-2-3-2 関税番号 8712003500 の輸入台数の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(台)	-405,738	-113,585	-9,856	547,679
前年同期比(%)	-41.5	-14.6	-0.9	58.2

続いて 8712003500 の輸入平均単価を見る。対象としている 2018 年 10~12 月期から 2020 年 7~9 月期までの 8 四半期の輸入平均単価の推移を図 D に示す。

図 D 8712003500 の輸入平均単価の推移



対象期間の中では 8712002500 同様、2019 年 10~12 月期が最も高く US\$200 を超えていた。その後下落し、今四半期は前四半期と同水準で 2019 年 10~12 月期の三分の二の水準にまで落ち込んでいる。

これらの模様を表 1-2-3-3 及び表 1-2-3-4 に示す。対前年同期との比較では、2019 年 10~12 月期以降上昇が続いていたが、今四半期は一転して 13.3% 下落した。しかしその下落幅は、30% 以上下落した 8712002500 ほどは顕著ではない。

表 1-2-3-3 関税番号 8712003500 の輸入平均単価の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
平均単価(US\$)	201.20	171.75	134.38	136.13
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
平均単価(US\$)	153.84	166.01	132.69	157.05

表 1-2-3-4 関税番号 8712003500 の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	47.36	5.74	1.69	-20.92
前年同期比(%)	30.8	3.5	1.3	-13.3

更に 8712003500 の輸入金額について見てみると、2020 年 7~9 月期の輸入金額は US\$2 億 274 万 5,180 となり前年同期比 37.1% 増加した。今四半期の輸入金額は対象 8 四半期中では最高である。これらの模様を表 1-2-3-5 及び表 1-2-3-6 に示す。前年同期と比較した四半期毎の輸入金額は前四半期から増加に転じている。

表 1-2-3-5 関税番号 8712003500 の輸入金額の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
輸入金額(US\$)	115,156,954	114,316,847	153,227,881	202,745,180
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
輸入金額(US\$)	150,470,079	129,349,633	152,605,665	147,884,701

表 1-2-3-6 関税番号 8712003500 の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	-35,313,125	-15,032,786	622,216	54,860,479
前年同期比(%)	-23.5	-11.6	0.4	37.1

1-2-4 関税番号 8711600000 の輸入状況

最後に参考まで「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入状況を示す。2020年7~9月期には輸入台数が188万台を超え、対象8四半期の中ではこれまで最高であった2019年10~12月期の倍以上となり、前年同期比では263.8%も増加したことが示されている。尚、2019年7月1日に8711600000は細分化され、8711600050：出力が250wを超えないもの、8711600090：その他のもの、の二つの下位区分が設けられた。ここでは対象8四半期の分析を行う関係上、2019年7月以降については、これら二つの下位区分の合計を便宜上8711600000として示している。既述のとおりこれらの区分には電動オートバイや電動スケートボードが含まれている。

表 1-2-4-1 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入台数の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
輸入台数(台)	923,145	269,723	533,641	1,880,819
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
輸入台数(台)	719,333	247,704	318,955	516,960

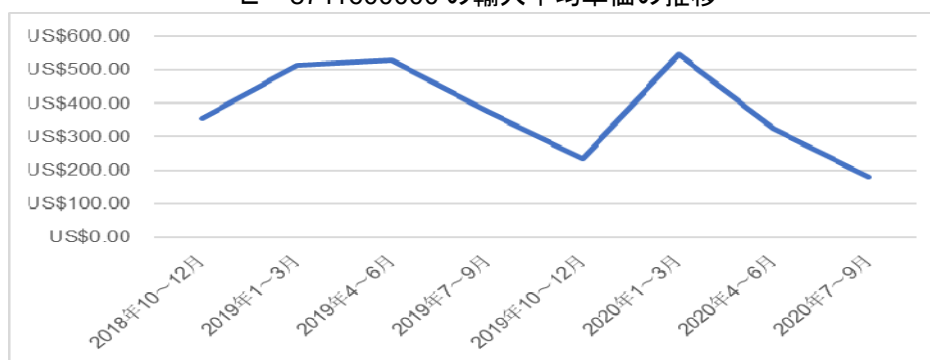
表 1-2-4-2 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入台数の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(台)	203,812	22,019	214,686	1,363,859
前年同期比(%)	28.3	8.9	67.3	263.8

続いて8711600000の輸入平均単価を見る。対象としている2018年10~12月期から2020年7~9月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Eに示す。

E 8711600000 の輸入平均単価の推移



今四半期の輸入平均単価はUS\$200を下回り、対象8四半期の中では最低である。今四半期は一気に輸入台数が増えたが、低価格化も同時に進んだことがわかる。またこの車種の輸入平均単価は四半期毎の変化が非常に大きく、今四半期のUS\$180.48と2020年1~3月期のUS\$546.28では3倍以上の開きがある。前年同期との比較でも変動が大きく、今四半期は同51.9%の下落が示されている。

これらの模様を表1-2-4-3及び表1-2-4-4に示す。

表1-2-4-3 関税番号8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入平均単価の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
平均単価(US\$)	232.23	546.28	324.85	180.48
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
平均単価(US\$)	352.79	514.35	528.96	375.01

表1-2-4-4 関税番号8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	-120.56	31.93	-204.11	-194.53
前年同期比(%)	-34.2	6.2	-38.6	-51.9

更に8711600000の輸入金額について見てみると、2020年7~9月期の輸入金額はUS\$3億3,945万8,991となり前年同期比75.1%増加した。これらの模様を表1-2-4-5及び表1-2-4-6に示す。今四半期の輸入金額は、前年同期比75.1%増加したが、台数の増加幅には遠く及んでいない。

表1-2-4-5 関税番号8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入金額の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
輸入金額(US\$)	214,380,897	147,345,111	173,352,505	339,458,991
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
輸入金額(US\$)	253,775,753	127,406,655	168,715,553	193,867,287

表1-2-4-6 関税番号8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	-39,394,856	19,938,456	4,636,952	145,591,704
前年同期比(%)	-15.5	15.6	2.7	75.1

尚、2019年7月1日以降の8711600050「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル 出力が250wを超えないもの」及び8711600090「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル その他のもの」の輸入状況は以下のとおりとなっている。

附表1 関税番号8711600050の輸入状況

四半期	輸入台数(台)	輸入金額(US\$)	平均単価(US\$)
2019年7~9月	86,250	56,719,623	657.62
2019年10~12月	471,289	111,979,191	237.60
2020年1~3月	115,736	76,375,274	659.91
2020年4~6月	351,078	98,952,763	281.85
2020年7~9月	1,258,981	161,318,518	128.13

附表2 関税番号 8711600090 の輸入状況

四半期	輸入台数(台)	輸入金額(US\$)	平均単価(US\$)
2019年7～9月	430,710	137,147,664	318.42
2019年10～12月	451,856	102,401,706	226.62
2020年1～3月	153,987	70,969,837	460.88
2020年4～6月	182,563	74,339,742	407.20
2020年7～9月	621,838	178,140,473	286.47

2. 米国の自転車輸出

数は少ないが米国から輸出される自転車もある。

表2-1は、米国の全ての車種の自転車の輸出台数について、四半期毎に示したものである。2020年7～9月の総輸出台数は41,168台であった。前年同期との比較では減少が続いていたところ、今四半期は僅かながら増加に転じた。この間、2019年4～6月は特に輸出台数が多かった。今四半期は対象8四半期の中では標準的と言ってよい水準に落ち着いている。

表2-1 米国自転車総輸出台数の動向

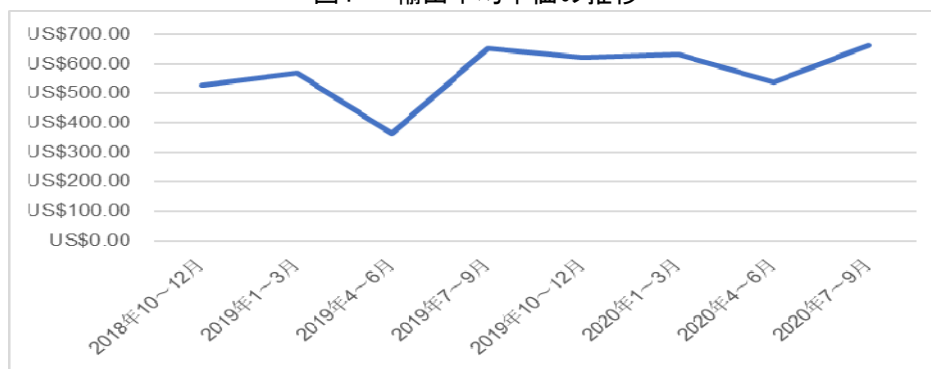
四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
総輸出台数(台)	32,393	31,034	48,006	41,168
前年同四半期	2018年10～12月	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月
総輸出台数(台)	44,059	42,834	88,795	39,911

表2-2 米国自転車総輸出台数の前年同期比

四半期	2019年10～12月	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月
実数比(台)	-11,666	-11,800	-40,789	1,257
前年同期比(%)	-26.5	-27.5	-45.9	3.1

続いて輸出平均単価を見る。対象としている2018年10～12月期から2020年7～9月期までの8四半期の輸出平均単価の推移を図Fに示す。

図F 輸出平均単価の推移



2020年7～9月期の輸出平均単価はUS\$664.55であり、今四半期は対象8四半期の中では最高である。2019年4～6月期はUS\$362.48と特に低かったが、これを除くとUS\$500を超えている。また前年同期との比較では継続的な上昇が示されている。

これらの模様を表2-3及び表2-4に示す。

表 2-3 輸出平均単価の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
平均単価(US\$)	622.20	630.37	536.01	664.55
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
平均単価(US\$)	528.68	567.40	362.48	653.29

表 2-4 輸出平均単価の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	93.52	62.98	173.52	11.25
前年同期比(%)	17.7	11.1	47.9	1.7

更に総輸出金額について見てみると、2020年7~9月期の完成自転車総輸出金額はUS\$2,735万8,002であった。ここで示す8四半期の中では2019年4~6月期に次ぐ2番目の数値である。対前年同期との比較では減少が続いていたが、今四半期は僅かな増加が示されている。これらの模様を表2-5及び表2-6に示す。

表 2-5 米国自転車総輸出金額の動向

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
総輸出金額(US\$)	20,155,015	19,563,021	25,731,538	27,358,002
前年同四半期	2018年10~12月	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月
総輸出金額(US\$)	23,293,322	24,303,958	32,186,778	26,073,531

表 2-6 米国自転車総輸出金額の前年同期比

四半期	2019年10~12月	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月
実数比(US\$)	-3,138,307	-4,740,937	-6,455,240	1,284,471
前年同期比(%)	-13.5	-19.5	-20.1	4.9

尚、輸出に関する分析では「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」は対象から除外している。

以 上